

# 大規模再開発やめさせ 福祉・暮らし第一の区政に

日本共産党  
中野区議団



今後ともみなさんと力をあわせ  
全力でがんばります

故小堤勇議員に寄せられました  
これまでのご厚情に感謝申し上げます。



国政でも都政でも  
がんばります

東京7区(中野・渋谷)  
国政対策責任者  
太田のりおき

都議会議員  
植木こうじ



区民の願い  
がかんう

妊婦健診助成が拡充

5回  
↓  
14回

妊婦健診の負担軽減は、母子の生命を守る  
うえでも、少子化対策としても、緊急の課題  
でした。日本共産党の議会での取り組みと区  
民の運動が中野区を動  
かしました。  
また、区が「絶対にや  
らない」としていた、増  
税に伴う国保料・介  
護保険料の値上げの激  
ました。

変緩和措置も継続させることができました。  
新年度予算には、野方駅の改善や障害児の  
学童クラブ等の通所介助支援など評価でき  
る施策もありますが、中野駅周辺など大規模  
再開発に踏み出すものとして日本共産党議  
員団は反対しました。  
そして、もっと区民の暮らしを支えるべき  
との立場から、予算の組み替え動議を提案し  
ました。

問題  
大きい

中野駅周辺再開発計画

駅舎を警大跡地の側に延ばし  
て橋上駅とし、南北自由通路や北  
口広場を立体構造とするなどの  
中野駅地区整備計画が検討され  
ています。  
近隣商店街からは、「乗降客の流  
れを開発地域に誘導する計画に  
なっている」「商店街の死活問題だ」  
との声があがっています。計画地  
域もどんどん広がり、駅周辺90 ha  
に拡大され、際限のない大規模再  
開発に踏み出そうとしています。



とりこわし、超高層ビル計画がもくろまれる  
サンプラザと区役所(左)

用地取得に132億円も

予算の  
1.5倍

警察大学校等跡地  
4 ha以上の防災  
公園計画を、わずか  
1・5 haに縮小し、おまけに民間開発導入  
で地価は暴騰。中野区は当初予算の1・5  
倍もの高いお金で道路と公園用地を取得  
する羽目になりました。  
新年度は設計費用など1・5億円を予  
算計上。今後は道路や公園、共同溝などの  
基盤整備に莫大な税金が投入され、超高  
層のまちづくりがすすめられることに。